



北鷹便り

No. 1

令和8年4月30日

秋田北鷹高等学校

総務部

新入生129名が入学

4月7日(火)、不安と希望を胸に、129名の新入生が入学を許可されました。伊藤孝義校長から、「皆さんが3年間で大きく成長するために、私から3つのことをお話しします。一つ目は、自律についてです。自分自身で考え、正しく判断し行動する。この自分を律する力を、日々の学習や部活動の中でしっかりと磨いていてください。二つ目は、挑戦を通じて創造するということです。自分の枠を決めつけず、新しい自分を創造するために、果敢にチャレンジしてください。三つ目は、共生の精神です。本校には、異なる目標や専門分野を持つ仲間が集まっています。お互いを尊重し認め合うこと。そして、豊かな人間性を育てほしいと願っています。」と、式辞が述べられました。続いて、A組の三浦褒(ほまれ)君が「高校生になることの期待と不安でいっぱいですが、いろいろな中学校から来た人たちとの出会いも楽しみです。新しい仲間と励まし合い、切磋琢磨してお互いに成長していきたい。自分の夢を諦めずに、新入生全員が一日も早く学校生活に慣れ、北鷹生として勉強や部活動に励み、笑顔で学校生活を送ることを誓います」と、新入生を代表して宣誓しました。



新年度がスタート！ 校長着任式 新任式 始業式を行いました



4月6日(月) 令和8年度がスタートし、校長着任式、新任式、始業式が行われました。新任式では、11名の新任の先生方を迎えました。始業式では、伊藤校長より「新しい年度のスタート

にあたり、皆さんに一つだけお願いがあります。それは、自分自身の枠を、一歩だけ広げることです。高校生活は、大人になるための助走の期間です。昨日までできなかったことに挑戦する、苦手だった分野に少しだけ触れてみる。あるいは、勇気を出して自分から誰かに挨拶をしてみる。こうした小さな一歩の積み重ねこそが、今の自分には想像もできないほど広い世界へと、皆さんを連れて行ってくれます。この秋田北鷹高校を、誰もが安心して自分の力を発揮でき、お互いの挑戦を尊重し合える場所にしていきましょう」と、お話がありました。

令和8年度5月 行事予定

1	金	体育祭
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	
8	金	県北総体
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	農場部苗販売
13	水	全県総体壮行会
14	木	PTA・教育振興会役員会
15	金	尿検査② 内科健診(3年)
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	一学期中間考査①
20	水	一学期中間考査②
21	木	一学期中間考査③ 国家公務員説明会 進研共テ模試(3年)
22	金	全県総体先行開催 三菱重工説明会
23	土	進研共テ模試(3年) 公務員模試①(2, 3年)
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	内科健診(2年, 13:20) 第1回避難訓練(集会校時)
28	木	
29	金	耳鼻科健診(1年)
30	土	
31	日	

対面式

4月8日(水)に、在校生が新入生を迎えての対面式が行われました。三澤生徒会長より「新入生は、たくさんの不安を抱えている人が多いと思います。しかし、仲間や先輩、先生方がついていきます。安心して楽しい日々を過ごしましょう」と挨拶がありました。そして、生徒会が企画した北鷹クイズ(写真)で、全校生徒が楽しみました。「答えは、AとBのどっち?」



部活動紹介

対面式のあとに、新入生の皆さんに対し、各部活動の先輩たちが日頃の練習内容や部の雰囲気を紹介しながら、入部への勧誘を行いました。

紹介は文化部が9つ、運動部が15。それぞれの部活動が懸命に、真面目かつユーモアも交えてパフォーマンスを行いました。

相撲部は、AKB48の曲に乗り、恒例のキレキレダンスを披露し会場を沸かせました。



弓道部は、競技形式で行う一連の所作を会場で披露し、見事に矢的的中させました。



春の農場の実習風景

生物資源科と緑地環境科の1年生があきたこまちRの種まき実習を行いました。青いダシに土を入れ、その上にすじまき器を使って、写真のように横一列に種をまきました。このダシは、ビニルハウス内で伏せ込みをして育苗し、5月下旬に1Nと1Rの生徒が、イネの苗を3本ほどつかみ、手による昔ながらの田植え実習を行います。



花壇用草花のペゴニアのポット上げの時期です。



森林バスターズの活動がスタートしました。

